从一年成业人类上418877 E B

1.	虫立行政 法	= J.					第_	_種奨与	全金貨	ラ 期 に	间处:	長 願							
### 1987年	日本学生支 下記のとおり貸 また,卒業期が系	と接機構 与期間の延ま 近びる場合に	そを希望いたし は,返還総額/	ますので, が増すことを	と理解したうえで, 3	由立行政法人	日本学生支援	慢機構学資金の貸	与期間(終期))を下記のと	おり延長す	ることを願い出	ます。	坦 坦日	而厥	在		В	
安全の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	なお,返還誓約	書(兼個人信	#用情報の取扱	いに関する	5同意書)で確認し	,誓約した内	容に加えて,釘	€与期間(終期)♂	延長に係る-	-切の債務に	こ関しても, 社	確認書並びに	返還誓約書	10年11日日					
株式 全場 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日								ALC deep			224	n (n)		生年月	日 西暦	年	,		
					字								年次	学籍番	号			(1PI	
図			奨 学 生	番号											(前)	る場	合は本人目	を押印	
工作で、年初の	8	0														訂正	する場合以		
※関連の関係が表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現による。								円					・定)』欄の訂』	E方法につい	て」を参照してく	ださい。			
保事の報告の表現	本願による貸 貸与月額及び	与期間延長 「貸与終期」	長に加え、貸り から算出され	5月額も変 る借用金額	を更となる場合は 額より本紙に記載	、貸与月額 された変更	変更後の金額 【後の借用金	類をご記入くださ 額が多い場合!	い。 は,貸与月額	及び貸与網	終期から第		用金額を正し	い金額とみな	ぶします 。				
● 命電する延長期間: 現行の資与終集 (予定) の窓月から 20 年 月まで	現行の貸与期間		間	貸与	始期		年			月 ~ 貸与終期 20						年		月 (予定) まて	
●長期間接限の修業年限: 年 (注) 延長率曲が「長期間修、の場合の分配人 過光率由 (2) 当年4 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2) 2 (2)	希望する	貸与延長	長期間	●卒業	業(修了)見	츠: <u>2</u>)		年			月卒業(作	修了)見込	(注)	卒業(修了	[*])見込は, 2	卒業に必要な	:最短期	
経済事由				●希望	望する延長期	間:現行の	の貸与終期	(予定)の	翌月から	20			年		月ま	<u>で</u>			
(注) 原列を受了で無限				●長期	期履修課程の	修業年限	:		年	(注) 延	長事由が	「長期履	修」の場合	のみ記入	0				
②上記事前により延長が必要となった理由を詳細に記述してください。 (注)「長期履修」の場合は記入不要。 ③上記事前により延長が必要となった理由を詳細に記述してください。 (注)「長期履修」の場合は記入不要。 (体学規則 (は) 国金を型ー画版															易合				
②上記事由により短長が必要となった理由を詳細に記述してください。 (注)「長期層棒」の場合は記入不要。 「休字期間 (注)は高を2/2 連択	(注) 該	当を 屋 で	選択	□被	3災(災害に	起因する	特殊事情	身を含む) (こよる場合	<u> </u>			□長期履	修課程に	よる場合				
(学)資料を (公主部へ)																			
、映像庭の場合は、連帯健長・保証人・保証人・保証人・保証人・保証人・関係につき、現学金の返売により質与総額が増加することを承諾し、記載の現学生番号によって本人が負担する一切の債務につき、現学金の返売了まで本人と連帯して保証し、関係法令及び返還誓約書等にしたがって債務履行の責を負います。 一							度	_20	年		月	~ 20		年	月	□無			
□人的保証 (右欄を配入) ※印鑑登録 証明書を添付 抵は、上記の資与期間(終期)の延長により貸与総額が増加することを承諾し、記載の奨学生番号によって本人が負担する一切の債務につき、奨学金の返完了まで保証し、関係法令及び返還誓約書等にしたがって債務履行の責を負います。 「機構帰出の住所 保証」 氏名(自署) 今後貸与を受ける奨学金の保証を、引き続き公益財団法人日本国際教育支援協会に委託しますので、保証料は貸与金額から独立行政法人日本学生支援が差し引いて同協会に支払うこととしてください。 本人が未成年者の場合のみ記入(上記の者が現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。) 「健権者・未成年後見人」 「人名(自署) 「保証者・未成年後見人」 「人名(自署) 「保証者・未成年後見人」 「人名(自署) 「保証者・未成年後見人」 「人名(自署) 「民名(自署) 「保証者・未成年後見人」 「人名(自署) 「民名(自署) 「民名(自署) 「日 伊 「		合は、連帯 私	保証人・保証. なは、上記	^{人それぞれ} の貸与 人と連	いの自署と実印で 期間(終期)の	り延長に。	より貸与総	8額が増加す	ることをえ	承諾し、言	記載の数	受学生番号	引によって:		担する一切	の債務に	つき, 奨学:	金の返	
日 生年月日	7	l a	6 40 AD 87 I		所									実	電話番	}号			
及名により賞与期間(終期)の延長により賞与総額が増加することを承諾し、記載の奨学生番号によって本人が負担する一切の債務につき、奨学金の返完了まで保証し、関係法令及び返還誓約書等にしたがって債務履行の責を負います。 「機構届出の 住 所 電話番号 集 と 生年月日	'	保証													生年月	日	h	п	
機構届出の 住 所	※印鑑	登録 完		の貸与	期間(終期)の							奨学生番 号	号によって:	本人が負	担する一切	の債務に			
氏名(自署) 氏名(自署) (機関保証 大名(自署) (機関保証 が差し引いて同協会に支払うこととしてください。 機構届出の連帯保証人又は保証人が債務整理(破産等)中の場合は、本願提出前に「連帯保証人・保証人等変更届」を提出してください。 本人が未成年者の場合のみ配入(上記の者が、現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。) (裁権者・未成年後見人) 氏名(自署) (裁権者・未成年後見人) 氏名(自署) (裁権者・未成年後見人) 氏名(自署) (裁権者・未成年後見人) 氏名(自署) (裁権者・未成年後見人) 大名(自署) (表(自署) (表(自国) (表(自西) (表(自西) (表(自西) (表(自西		:		住	所									/ # \	電話番	\$号			
一様関係証 が差し引いて同協会に支払うこととしてください。 本人が未成年者の場合のみ配入(上記の者が、現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。) 本人が未成年者の場合のみ配入(上記の者が、現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。) 世権者 住 所 (銀権者・未成年後見人) 氏名(自署) 氏名(自署) 電話番号 住 所 (投権者) 大人 大名(自署) (投権者) 大名(自署) 大子 大子 大子 大子 大子 大子 大子 大	/ /		<u>KEZ</u> .	氏名(自署)										生年月	目目	年	月	
■本人が未成年者の場合のみ配入(上記の者が現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。) 複		保証力	ぎと引い	て同協	会に支払うこ	ととしてく	ださい。					託します	ので, 保証	E料は貸与	金額から	虫立行政法	长人日本学	生支援	
者 マ ス は 未成 年 ()							
成年 後見、「親権者」 大名(自署) :人が末成年者の場合には、親権者がそれぞれの欄に自署してください。親権者が連帯保証人の場合も、本人が末成年者であれば必ず自署してください。親権者とは、民法に定める親権者のことで、通常は両親です。 両親がいる場合は、必 配入してください。いず江かがいない場合は一人が配入し、余白に一人の旨を配入してください。未成年後見人がいる場合は、朱成年後見人が自署してください。奨学金申込時の「親権者又は未成年後見人」から変更されている場合は、 定を記入してください。 ②のとおり 相違ないことを証明します。	者 又 は	(親権者・オ)											電話番	学号			
:人が未成年者の場合には、親権者がそれぞれの欄に自署してください。親権者が連帯保証人の場合も、本人が未成年者であれば必ず自署してください。親権者とは、民法に定める親権者のことで、通常は両親です。 両親がいる場合は、必服人してください。 服入してください。いず江かがいない場合は一人が配入し、余日に一人の旨を配入してください。未成年後見人がいる場合は、未成年後見人が自署してください。奨学金申込時の「親権者又は未成年後見人」から変更されている場合は、 資を記入してください。 ●学校記入欄(必須) □ ●学校記入欄(必須)	成 年 後	(親権者)	î												電話番	学 号			
旨を記入してください。 ☆のとおり相違ないことを証明します。	人 ス人が未成年者	氏名(自 の場合には	,親権者がそ	れぞれの# 合は一 	新に自署してくださ が配入し、全白い	い。親権者を 一人の旨を	が連帯保証人 記入してくが:	の場合も,本人/	が未成年者で 引人がいる場	あれば必ず	*自署してく	ださい。親権 『自署』、アイヤ	者とは,民法に	こ定める親権 申込時の「細	者のことで, 通? 権者又は未成年	常は両親です。 後見人」から2	両親がいる場 変更されている	合は, 必 場合は 4	
)旨を記入して< 战のとおり村	ください。		します。						/ / / / / /			•	学校記入	欄(必須)			200 C (4, 7	

電話番号 (担当者名) 学校番号 学 校 名

関係課長 (※)
※証明者は**課長相当職以上**の方としてください。

ご記入いただいた情報及びみなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還 状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、 次部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的にに利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。